

(別添1)

## 「インフラメンテナンス国民会議」地方版フォーラム（試行版）のテーマ

### 討議テーマ1

テーマ名	管理水準に応じた効率的な道路舗装の点検診断技術と情報活用
参加自治体	浜松市（静岡）、川辺町（岐阜）
討議の狙い	自治体が管理する生活道路において、道路舗装の点検診断やそのデータ管理を交通量等に応じた区分により効率化することが求められています。フォーラムでは、これに資する民間企業等の技術紹介を募り、その後のディスカッション等を通じ、双方の条件が整う場合には現場実証のマッチングを行います。

### 討議テーマ2

テーマ名	橋梁点検・診断に関する技術的アドバイスの仕組みづくり
参加自治体	中津川市（岐阜）、富加町（岐阜）
討議の狙い	自治体では、職員の技術向上に向け、知識や経験に応じた研修プログラムの確立や技術提供サービスの活用が必要となります。フォーラムでは、橋梁点検を事例に、他の自治体の取り組みや民間の研修、コンサルティングサービスの紹介を行い、研修プログラムの方向性やそれを支援する民間のソリューションに対するニーズを明確化します。

### 討議テーマ3

テーマ名	地域と連携した街路樹の剪定・植栽管理の効率化技術
参加自治体	桑名市（三重）、名古屋市（愛知）
討議の狙い	自治体では、街路樹の維持管理コストの高騰が課題となっており、植栽管理における景観、新技術の導入、地域協働といった様々なアプローチからの最適かつ効率的な植栽管理手法が求められています。フォーラムでは、植栽管理の具体的な提案を募り、最適な植栽管理の方向性と植栽管理に関する課題や技術開発ニーズを明確化します。

### 討議テーマ4

テーマ名	下水管渠の点検診断の効率化技術
参加自治体	岡崎市（愛知）、豊橋市（愛知）
討議の狙い	下水管渠の管理では、地下にある管渠、特に管内からの点検が困難な中小管渠の損傷の把握が課題となっており、確実かつ効率的な点検手法の確立が求められています。フォーラムでは、民間企業の技術紹介を募り、自治体における実用化に向け、費用面や運用面での課題や技術開発ニーズを明確化します。

※技術やアイデアを持つ民間企業や団体は、テーマについての技術やアイデアの提案のための検討にあたって、次の【技術資料1】をご参照下さい。

## 自治体のニーズ（民間企業等に期待すること）

## 討議テーマ 1

テーマ名	管理水準に応じた効率的な道路舗装の点検診断技術と情報活用
民間企業等に期待すること	<p>生活道路においても、交通量や道路幅員等の条件により、道路の変状の形態や補修・修繕が必要な状況が異なると考えられます。そこで、生活道路を交通量や道路幅員などの条件で以下に示す 3 段階（①～③）に分類した場合にそれぞれで求められる点検診断手法やデータ管理についての技術やアイデアを募集します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>[舗装点検の分類]</p> <p>①：<u>国県道、1・2 級市道、またはバス路線</u>（※の路線を除く）</p> <p>②：<u>その他市道のうち、車道幅員 5.5m 以上の道路</u>（※の路線を除く）</p> <p>③：<u>その他市道のうち、車道幅員 5.5m 未満の道路</u>（※の路線を除く）</p> <p>※一方向あたりの大型車交通量 250 台/日以上、または緊急輸送路</p> </div> <p>なお、提案する技術については、上記の道路条件のいずれに適用できるのかを明らかにしたうえで、計測精度・費用・評価できる内容・適用条件・技術の特徴等の情報提供をお願いします。</p> <p>また、具体的に現場実証が可能な技術で現場での試行を求めている技術については、現場デモの提案を募集します。</p>

## 討議テーマ 2

テーマ名	橋梁点検・診断に関する技術的アドバイスの仕組みづくり
民間企業等に期待すること	<p>自治体では、職員に求められる技術レベル（点検を直営にて実施、委託にて実施等）によって必要な研修内容が異なるものと考えられます。そこで、橋梁点検を例として、以下の 3 つのレベルの職員に対して、提供可能な技術研修の方法や技術提供サービスの方法についてアイデアを募集します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>土木に係わる実務経験のない職員</u></li> <li>● <u>土木に係わる実務経験が 5 年未満程度の職員</u>（若手職員など）</li> <li>● <u>土木に係わる実務経験を豊富に有する職員</u>（ベテラン職員など）</li> </ul> <p>なお、提案については、上記のいずれにレベルの技術者に適用できるのかを明らかにしたうえで、提供の方法や内容・費用・適用の条件等の情報提供をお願いします。</p>

### 討議テーマ3

テーマ名	地域と連携した街路樹の剪定・植栽管理の効率化技術
民間企業等に期待すること	<p>街路樹は道路や市街地景観の重要な要素であり、これらの価値を重視する地域住民も多数います。一方で、街路樹の管理コストの高騰や老木化等による安全の確保は、自治体の大きな負担になっています。そこで、地域住民の意見を取り込みつつ、以下に例示するような街路樹の管理の最適化や効率化、安全確保に寄与する技術を募集します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>街路樹景観プランニング技術</u></li> <li>● <u>街路樹管理データベース</u></li> <li>● <u>市民協働型クラウドシステム</u></li> <li>● <u>省力型の剪定手法や防草技術</u></li> </ul> <p>なお、提案については、個別技術だけでなく技術の活用に関する提案やアイデアについてもご提示をお願いします。</p>

### 討議テーマ4

テーマ名	下水管渠の点検診断の効率化技術
民間企業等に期待すること	<p>下水管渠の破損は陥没などの事故に直結する危険性をはらんでいます。このため、下水道管渠の調査点検診断が重視されています。本テーマでは、中小口径の管渠の診断技術の効率化・高度化に関するアイデアや技術を募集します。例えば、下水道管理の現場では、以下の技術が求められています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>本管内部から付属の取付管を調査する技術</u></li> <li>● <u>本管内部から管路周辺の空洞を調査する技術</u></li> </ul> <p>なお、具体的に提案する技術については計測精度・費用・評価できる内容・適用条件・技術の特徴等の情報提供をお願いします。ご提供いただいた情報をもとに、自治体への適用可能性について議論します。</p>